

IZUHEI CSR レポート

泉平の食育・社会貢献・環境活動

2025年度 活動報告



「食」は、人をつなぐ。
Food Connects People.



izuhei

Food connects people

「食」は、人をつなぐ

IZUHEI CSR

～泉平食育・社会貢献・環境活動～

2025年度のCSR活動について

株式会社泉平は、食品流通を通じて持続可能な社会の実現に貢献するため、SDGsの理念に基づいたCSR活動に取り組んでいます。

私たちは「食で人をつなぎ、笑顔をつくる」をCSRスローガンに掲げています。

創業以来、地域の食を支える企業として、子どもたちの学校給食、病院や高齢者施設の食事、そして地域のさまざまな食の現場へ、安全・安心な食品を安定して届け続けてきました。食を取り巻く環境が大きく変化する中であっても、地域社会にとって必要不可欠な存在であり続けることが私たちの使命です。

泉平は、「泉平の食育」を事業ミッションとして掲げています。

私たちが考える食育とは、「食を届け続けること」と「食の魅力をつなぐこと」の二つを実践することです。食品を安定的に届けることで人々の暮らしを支え、生産者の想いや地域の食文化、食材の価値を次世代へとつないでいく。この事業活動そのものが、私たちの考える食育です。

2025年度は、子どもたちへの食支援やエコ物流の推進に加え、新たな取り組みとして、生活協同組合コープ自然派兵庫様および一般社団法人日本有機加工食品コンソーシアム様と、国産オーガニック給食の実現に向けた三者協定を締結いたしました。また、地域食材を活用した商品開発や食育イベントの開催を通じて、地域との連携をさらに深めています。

これからも株式会社泉平は、「泉平の食育」を通じて人と地域をつなぎ、食の未来を支え、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。



2026年6月
株式会社泉平
代表取締役社長 泉 周作

CSR REPORT 2025

1. IZUHEI CSR
2. すくすく食育(地産商品開発)
3. すくすく食育(食育体験活動)
4. 食育社員研修プログラム
5. こども食堂への取り組み
6. BEKOBEMライPROJECT
7. TABLE FOR TWO
8. エコ物流
9. 福利厚生
10. 社内食育交流

すくすく食育の取り組み①



すくすく食育とは

食の魅力や課題と向き合い、学校給食・子どもたちと地域の未来を豊かにする為のレーベルです。「すくすく食育」の主な機能は二つあり、国産原料・国産米粉・地産地消・オーガニック・アレルギー対応など、泉平独自の基準を設けたオリジナル食育商品の展開と、学校給食、地域と幅広いフィールドで食育活動を行う共創プラットフォームです。



2025年度の活動実績

食育パートナー会の実施

2026年3月23日(月)に神戸市内で「第二回 学校給食食育パートナー会」を開催いたしました。31社の共創メーカー様(生鮮・水産・加工品・調味料等)が集まり、学校給食を取り巻く課題解決に向けた最新事例の共有と意見交換を行いました。



オーガニック給食推進 三者協定を締結

2025年5月16日(金)に株式会社泉平、生活協同組合コープ自然派兵庫、一般社団法人日本有機加工食品コンソーシアムとオーガニック給食推進に向けての「部会の協働実施に関わる協定書」を締結しました。



地産品開発の取り組み

地域生産者と学校給食、製造メーカーをつなげることで、地産商品を開発し、地産地消の推進と、地場産物の魅力を伝えています。2025年度は10品の開発をおこないました。



神戸新聞にも掲載いただきました。

トピックス

◎開発品の「いなみのメロンゼリー」は、稲美町の町制70周年記念として、特産物である「いなみ野メロン」を、学校給食に提供したいとの想いから実現しました。

◎また福岡県のエリアでは、宗像市様3品、筑紫野市様2品の地域連携開発をおこない、地域食材の魅力を伝えています。



いなみのメロンゼリー

宗像市産ブロッコリー入厚焼玉子

すくすく食育の取り組み②



食育探検隊の活動

こどもたちの「おいしい未来」を支えるため、私たちは“食育探検隊”として活動しています。学校給食や地域をフィールドに、食の魅力を伝えるさまざまな食育活動に取り組んでいます。

ちりめんアドベンチャー

ちりめんじゃこの中に隠れている海の小さな生き物“ちりめんモンスター”を探しながら、海の生態系や食の成り立ち、環境課題を学ぶ食育体験型ワークショップです。

2025年度の活動実績

食育体験出前授業の実施

兵庫県を中心とした小中学校様へ、食の魅力を伝えることを目的に、2025年度は17件の食育体験出前授業を実施いたしました。

- ◎ちりめんアドベンチャー
- ◎すがたを変える大豆
- ◎かつお節削り体験 など



地域・連携者との食育推進の実施

地域イベントでの食育体験プログラムでは、地域の連携者と共創し12件実施いたしました。

- ◎芦屋市学校給食展での食育体験ワークショップ
- ◎NIE全国大会への出展
- ◎ヴィッセル神戸様と連携し高齢者福祉施設様での試合観戦食事会の実施
- ◎神戸芸術工科大学様と連携し食育カードゲームの制作
- ◎こども編集部様との食育動画制作
- ◎オーガニック推進フォーラムの連携開催 など



トピックス

◎泉平の食育体験コンテンツは農林水産省の令和7年度「地域での食育推進事業」交付金の採択を受けています。

◎食育動画制作では、こどもが主体で、取材やメディア発信をおこなっている団体「こども編集部」様にご協力いただき、地産地消・オーガニックについての学びと魅力をこども目線で伝える動画を制作しました。



食育社員研修プログラム



化学肥料や農薬にたよらないお米作りで 持続可能な食文化を学ぶ

泉平は、2018年よりCSRパートナーとしてNPO法人Peace & natureの活動を支援しており、田植えと稲刈りに毎年参加しています。日本人のソウルフードであるお米を、昔ながらの手で作ることで食の大切さを実感すると共に、環境課題と持続可能な食文化について学んでいます。また、新入社員の研修プログラムにもなっていると同時に、社員や社員家族も参加することができる、食育交流の場となっています。

田植え(5月～6月)

機械を使わず、自分たちの手で苗を植えていきます。泥でうまく歩けなかったり、苗をまっすぐ植えられなかったりと苦戦する参加者たちも、終わるころには慣れた手つきで田植えのプロになっています。最後に、完全有機発酵肥料を撒いて完成。棚田一面、まっすぐ苗が立っている景色を見ると達成感でいっぱいです！



稲刈り(9月～10月)

立派に育った稲穂を、田植え同様に、機会は使用せず自分たちの手で刈り取ります。鎌で根本を切り、紐で縛っていく作業はなかなかの重労働ですが、吊木に吊るした稲穂を見ると感無量です。



2025年度の活動実績

実際に田んぼへ入り、昔ながらの手作業で鎌を使って稲刈りを体験することで、お米がどのように育ち、食卓へ届けられるのかを肌で感じる貴重な機会となりました。また、この食育体験を通じて、日本の食文化や持続可能な食の大切さ、さらには環境について考える良い学びの場となりました。



年別・参加者数(単位:人)	
2018年度	7
2019年度	21
2020年度	24
2021年度	9
2022年度	32
2023年度	16
2024年度	14
2025年度	18
合計	141

こども食堂への取り組み



季節のデザートや行事食で地域へ貢献

地域のこども達へ何か貢献できることはないかと始めたのがこども食堂への寄付活動です。食育の一環として、寄付品を通じて食文化や旬の味を感じてもらいたいという思いから、行事食や季節のデザートを送付しています。

2018年12月より寄付を開始し、現在は8件(姫路エリア6件、神戸エリア2件)のこども食堂に寄付しています。

2025年度の活動実績

寄付商品一覧

2025年度の寄付商品一覧です。行事のない月は在庫商品をお届けすることで、食品ロスへの課題解決を推進しています。

4月	入学・進学	お祝いいちごゼリー	10月	月見	お月見デザート
5月	端午の節句	かしわ餅	11月	いい歯の日	ミニフィッシュ
6月	旬のデザート	青梅ゼリー	12月	クリスマス	クリスマスケーキ
7月	七夕	七夕デザート	1月	食育商品	ブデナー兵庫ゆず
8月	おすすめ品	国産温州みかんゼリー	2月	バレンタイン	お米deガトーショコラ
9月	おすすめ品	国産ぶどうゼリー	3月	桃の節句	ひなあられ

寄付先

- 白浜こども食堂(姫路市白浜町)
- こどもカレー食堂(姫路市西二階町)
- かまだ食堂(姫路市広畑区)
- コミュニティ食堂きらら(姫路市別所町)
- ぬくもり食堂(姫路市岡田)
- スマイルレストあがほっこ(姫路市飾磨区)
- みんなのごはん(神戸市北区)
- かがやき食堂(神戸市西区)

2025年度は7,180個のデザートをお届けしました。
2018年から累計で40,176個お届けしています。

うれしいお声もいただいています！

デザートを配った時のこども達の反応や声を、こども食堂様が教えてくださいます。現場にいない私たちにとって何よりも嬉しいことであり、この活動に誇りを感じる瞬間です。

年度別・寄付デザート数(単位：個)	
2018年度	757
2019年度	4,356
2020年度	2,118
2021年度	3,088
2022年度	7,538
2023年度	8,439
2024年度	6,700
2025年度	7,180
合計	40,176

美味しいデザートをいつもありがとうございます🍓
デザートのあるなしで食事の華やかさが大きく変わる為、大変ありがたく思っております。
こどもたちも大喜びです！



企業・大学・市民の連携で 神戸の未来を担う子どもたちを支援する

泉平は、2021年より法人アンバサダーとしてBEKOBEMIRAIPROJECTの活動を支援しています。様々な理由で支援が届かない子育て家庭へ食品パックをお届けする「こども宅食プロジェクト」や、神戸で子ども支援活動に取り組んでいる団体によるプレゼン会「ミライセッション」にも参加しており“食”で地域連携と社会貢献に取り組んでいます。



活動の主役となるのは大学生ボランティアで、集まった食品の仕分け作業や梱包作業をしてくれています。年4回の活動で、私たち泉平もメーカー様にご協力いただき参画しています。
(※約250世帯)

食支援が届かない子育て家庭へお届け



神戸の子ども支援活動を応援するため、子ども支援の実施者と、子ども支援に関心を持つ市民や企業が一堂に会する場を作り、活動内容の発表と顕彰を行うイベントです。

子ども支援団体を応援



2025年度の活動実績

寄付商品数、なんと20,000個超え！

2025年度の寄付商品は4,290個分、2021年12月より参加した『こども宅食プロジェクト』も5年を迎え、寄付商品累計数は、22,684食となりました。引き続き子どもたちの未来を支える活動として取り組んでまいります。

年別・寄付食品数(単位:個)	
2021年度	4,860
2022年度	4,348
2023年度	4,540
2024年度	4,646
2025年度	4,290
合計	22,684

ミライセッション泉平賞決定！

2025年11月に開催された「BEKOBEMIRAISESSION2025」において、泉平賞は『子ども食堂ぐるりと。』様にお贈りいたしました。

『子ども食堂ぐるりと。』様は、神戸女子大学の学生の皆さまが主体となり、月に1回、学内で神戸市内の子どもたちと保護者を対象とした子ども食堂を運営されています。また食事の提供にとどまらず、子どもたちが安心して集える居場所づくりや、地域とのつながりを育む活動を継続されており、その取り組みは大変意義深いものです。

泉平賞として、地産商品「プデナー兵庫ゆず」3ケースを贈呈いたしました。

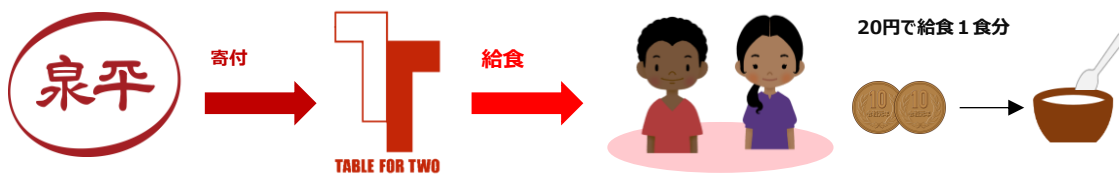


TABLE FOR TWO



いつもの一本で社会貢献ができる寄付型自動販売機の設置

TABLE FOR TWO は、開発途上国の飢餓と、先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む日本発の社会貢献運動を行っているNPO法人です。泉平は、自販機の売上げの一部が開発途上国の子どもたちの給食に生まれ変わる取り組み「CUP FOR TWO」を2017年より導入しています。



2025年度の活動実績

2025年度は9,195食分の給食を寄付することができました。この8年間で累計81,895食分の給食を寄付しています。

社会貢献と社員の健康を支える取り組み

泉平では、社員の健康づくりを大切にし、特定保健用食品(トクホ)の飲料を導入しています。水分補給や健康への意識向上を通じて、社員の健康を支え、社会貢献につながる取り組みを進めています。

年度別・累計給食寄付数(単位:食)	
2018年度	10,355
2019年度	10,804
2020年度	9,660
2021年度	10,649
2022年度	10,505
2023年度	11,063
2024年度	9,664
2025年度	9,195
合計	81,895

Thank you for TABLE FOR TWO
your



子どもたちの未来のために
いつもご支援くださり
ありがとうございます

お寄せいただいたご支援により、飢餓や栄養不良に苦しむアフリカ・アジアの多くの子どもたちに、温かい食事と未来への希望を届けることができました。

株式会社泉平御中

2025年ご寄付金額： 183,911 円
9,195食分の学校給食になります



脱炭素への挑戦

エコ物流で社会を支える取り組みを実施

CO₂の削減は、カーボンニュートラルな社会に向けて物流に関わる全ての事業者に要求されています。私たち泉平は、自社の事業活動全体においてCO₂排出量の削減に取り組んでおり、2032年度に、2022年度比50%削減を目標に、地球環境に優しい車両や施設で脱炭素社会に向けて取り組んでいます。

車両のエコ化

営業乗用は燃費のよいハイブリッドカーに変更し、全社冷凍車両にはアイドリングストップ装置「エコストップ」を装着しています。さらに、冷凍HEV(環境配慮型HYBRIDバッテリー電力給電式電動冷凍装置搭載車両)を導入し、CO₂排出量の削減に貢献しています。



泉平のHEV車には

- ・給電で駆動する電動式冷凍装置
- ・『ERシステム』に加え、庫内乾燥モードや高い操作性と気密性を両立したフローズン仕様の新スライドドアを搭載。
- ・ドアを閉めて10秒後に施錠、リモコンキー携帯しスマートキーを押すと開錠できるシステムも搭載。
- ・テールゲートリフトには、早朝・夜間や暗い場所で作業をサポートする「セーフティパッケージ」を搭載。

緑ナンバートラックも活躍中！

他企業などの荷主から依頼を受け、運送することができます。現在19台の緑ナンバートラックを所有しており、輸送配送コストの削減や効率化、環境負荷低減に取り組むことができます。



2025年度の活動実績

年々、CO₂削減を実現中！

排出量がより少なくてできるよう、車両や設備のエコ化をさらに推進することで、毎年CO₂排出量の削減ができています。物流サービスの仕組みを考え取り組んでいくことが、誰もが安心安全に暮らせる持続可能な社会への実現になると考えています。

	電気使用量合計	CO ₂ 削減量
2023年度	1,518,505	-10.7
2024年度	1,478,160	-14.0
2025年度	1,445,711	-11.2

◆削減への取組み：ハイブリッドトラックの導入

- ・127期末時点 20台
- ・128期末時点 33台
- ・129期末時点 39台 (前回から6台増)
- ・130期末には前年から11台増の50台を計画

油種	127期末	128期末	129期末
軽油	77	61	55
ガソリン	1	4	4
ハイブリッド	20	33	39
EV	0	0	0
合計	98	98	98

福利厚生



社員が働きやすい環境作りで健康を推進

健康な職場環境を整えることは、社員が働きやすい状況を作り出す重要な要素と捉えています。私たち泉平は、社員の健康を促進する取り組みを通じて、快適で生産的な環境作りを実践しています。

健康経営優良法人の認定

2025年度も「健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)」に正式に認定されました。当社は今回で6年連続の認定となり、健康経営推進計画目標として掲げたインフルエンザ予防接種率目標値は、2024年度は29%、2025年度は30.5%と向上し、目標の50%を目指しています。社員全員が安全安心に働ける環境を積極的に作り上げた結果とも言えます。



安全衛生委員会の活動

各拠点にて毎月1回開催しています。労働災害を未然に防止するために必要な基本事項を明らかにし、調査・報告・改善を行い、社員の安全と健康を確保しています。快適な職場環境の形成を促進し、作業遂行を円滑化するための活動となっています。

家族つながりインセンティブ制度

社員の日々の活動を支えくださっているご家族向けに、社員がそのご家族のために使えるインセンティブです。社員が健康に働くことができるのは、ご家族の理解とサポートがあってこそ。仕事と家庭のバランスを保つことは、社員の健康につながると考え、これからも積極的に取組むよう推進していきます。



ベネフィット・ワンの導入

Netflixの視聴・レジャー・旅行・グルメ・ショッピングなど、さまざまな場面でお得にサービスを利用できる、会員制の福利厚生サービスです。2024年7月より、

- ・社員とその家族の生活(経済面・健康面)の安定とさらなる向上
 - ・有益な情報に触れることで従業員の能力発揮とその成長を支援する
 - ・企業の社会的信頼・価値を高め採用における差別化を図る
 - ・正社員の付加価値を高める事で、正社員を目指す人を増やす
- 引き続き活用方法などを発信し、従業員の有益性に寄与いたします。



社内食育交流



屋外イベントで絆を深め、 ワークエンゲージメントの向上を推進

新入社員歓迎食育BBQ

新入社員と交流を深めるための全社BBQです。
「社長賞の表彰」や「新入社員+入社1年未満社員の紹介」「食育体験コンテンツ」「懇親企画」など、
役職や部署の垣根を超え絆を深めたり、社員の家族同士の交流の場にもなっています。



社長と新入社員が作る
パイビーバックBBQ!!



社長賞 授賞式



パイビーバックリブ



新入社員
NEWAGE社員の紹介



家族つながり食育芋煮会

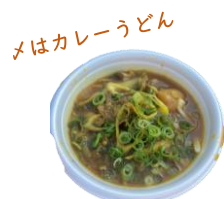
社員家族はもちろん、お世話になっているメーカー様との交流を深めるための芋煮会です。
芋煮は山形の郷土料理なので、本場山形県産の材料を中心に芋煮を作っています。
自然豊かな場所で大きな鍋を囲み、仲間と食べる食事は格別です！



野菜のお出汁とお肉の
旨味で最高！



本マグロの解体ショー



メはカレーうどん



参加者みんなで
写真撮影



